

H29年度 認定こども園における自己点検・自己評価結果報告書

- A 十分達成されている
- B 達成されている
- C 取り組んでいるが成果が十分ではない
- D 取り組みが不十分である

◎教育課程の編成と実施に関する評価

項 目	内 容	評 価	意見・改善策
保 育 目 標 に つ い て	(1) 保育・教育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。	A	・保育目標については、各学期毎に職員一同で共通理解を図る機会があるので十分達成されているが、地域の方との交流が不十分のため、次年度からは地域の特色を盛り込んだ目標を取り入れた。
	(2) 目標は、園や地域の特色を生かしているか。	B	
	(3) 目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	A	
	(4) 目標は、前年度の反省を生かしているか。	B	
	(5) 目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。	A	
指 導 に つ い て	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	B	・日々の記録をとったり、話し合うことで実態に即した保育計画をたてるようにしているが、もう少し話し合いの時間を増やすように努めていきたい。
	(2) 幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づく指導援助を適切に行っているか。	B	
	(3) 環境の構成を意識した指導の方法や過程を常に工夫しているか。	B	
	(4) 教材・用具を適切に活用しているか。	B	
	(5) 評価結果を基に、指導の改善に努めているか。	B	
教 育 週 数 教 育 時 間	(1) 教育週数を確保しているか。	A	・十分達成されている。
	(2) 登園・降園時刻と1日の流れは現行でよいか。	A	
行 事 に つ い て	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	B	・月毎に行事改善ミーティング（PDCA）を行っているので、当該年度の反省を次年度に引き継ぐことが出来ている。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	B	
	(3) 乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。	B	
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	A	
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。	B	

◎教育課程の編成と実施に支える諸条件に関する評価

項目	内容	評価	意見・改善策
分 掌 体 制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。	B	・係分担、職員の配置は適宜改善するようにしているが、人数が不足気味の時間帯があるので人材の確保などで対応を検討中。
	(2) 職務内容が明確で協働できる体制になっているか。	B	
	(3) 職員の配置は適材・適所か。	B	
	(4) 係や仕事の分担・割り当ては適切か。	B	
運 営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	B	・予め資料を配布して、要点をまとめておくことで円滑に進むようになっている。
	(2) 教職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく園の運営に関わっているか。	B	
	(3) 打ち合わせ回数、時間、内容は適切か。	B	
学 年 ・ 学 級 経 営	(1) 学年目標は、保育・教育目標や重点目標に基づいて設定しているか。	B	・異年齢交流が年に数回程度しかないので、継続的に行える活動の充実を図っていききたい。
	(2) 学年目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。	B	
	(3) 学年目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか。	B	
	(4) 同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。	B	
	(5) 意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか。	B	
	(6) 評価、資料（諸記録）を集積しているか。	B	
保 健 ・ 安 全 指 導	(1) 学年・学級経営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。	A	・毎月の防災訓練（様々な想定のもと）、プールの安全指導、感染症対策など園内では十分に行っているが地域との連携というところでは課題があるように感じるので、強化していききたい。
	(2) 防災訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。	A	
	(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。	A	
	(4) 幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。	B	
研 究 ・ 研 修	(1) 各種研究会、研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	A	・長期休みなどを利用して各種研修会に参加してもらうようにはしているが、十分とはいえないので、機会が確保できるように努めていききたい。
	(2) 研究の成果を日常の成果に生かし、幼児の育ちに反映させているか。	B	
	(3) 研究の実践による幼児理解が深まりを見せているか。	B	
	(4) 各種研究会、研修会、講習会での内容を園内に還元しているか。	A	

項目	内容	評価	意見・改善策
情報について	(1) 幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	A	・名簿の記入、計算が負担になっているのでICT活用によって負担減を目指す。
	(2) 公文書收受、発送、処理を適切に行っているか。	A	
	(3) 各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか。	B	
施設・設備	(1) 園舎・園庭の施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	A	・遊具点検は毎朝行っているので十分達成されている。また、不審者対策に関しても防災訓練を行ったり、さすまたやカラーボール、防犯カメラの設置等で対策を取っている。
	(2) 遊具・用具・教材等を、活用しやすいように整理・保管しているか。	A	
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。	B	
	(4) 掲示板・掲示場所等を適正かつ適切に活用しているか。	A	
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	A	・十分達成されている。
学校間交流・連携	(1) 他校種との年間交流計画は、保育・教育目標や課題に沿ったものになっているか。	B	・市内の他の幼稚園や保育所との交流はほとんどないので、保育施設同士の交流会などを催したり、保育の相互参観などをすることで交流を図っていききたい。また、小学校との連携にも力を入れていかなければいけないので、積極的に関わる機会を増やしていききたい。
	(2) 他校種の幼児児童生徒と触れ合う中で、幼児が楽しく過ごし充実感を味わうことができるような配慮や援助・指導を行っているか。	C	
	(3) 指導者同士が、打ち合わせや事前研修・合同研修を行い、互いの教育に対する理解を深め、援助について共通理解を図っているか。	B	
	(4) 参観や指導に参加するなどして、他校種の教育を理解しているか。	C	
	(5) 日常的に情報を交換し、それを交流活動に生かしているか。	C	
家庭・地域社会との連携	(1) 参観時間を制限せず、保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。(運動会、作品展、発表会、見学会など)	B	・園内での行事に関しては、駐車場や園施設のキャパシティの問題で保護者以外にお越しいただく機会を作れていない。小学校や老人ホームへの訪問は積極的に行うようにしている。
	(2) 保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。	B	
	(3) 幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。(小学校訪問など)	B	
	(4) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。	B	

項目	内容	評価	意見・改善策
子育て支援の推進	(1) 地域の子育て支援として、園庭、保育室等を開放しているか。(未就園児教室など)	A	・未就園児教室の開催や遊戯室開放など地域の子育て支援については十分達成されているように感じる。また、長期休みの預かり保育などにも対応している。保護者向けワークショップは様々なものは開催されているが、保護者向け講演会はあまり数がないので来年度は強化していきたい。
	(2) 地域に住む子どもどうし、あるいは親子と一緒に遊ぶことができるような場の設定を行っているか。(見学	A	
	(3) 地域の実態を捉え、計画的な預かり保育を行っているか。(時間外保育+夏休みなど預かり保育+休園日の預かり保育など)	A	
	(4) 「子育てについて」、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。(保護者講演会など)	B	
	(5) 教職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。(個人面談や電話相談など)	B	
情報の発信	(1) 園だより・クラスだより、ホームページ等で園の情報を発信しているか。	A	・各種手紙やHPのブログや写真ギャラリーで情報公開されているので、十分達成されているように感じる。
	(2) 行事や子育て支援事業等を、地域の連絡会や他校種に対して周知しているか。(ブログやホームページでの紹介を含む。)	A	
外部評価	(1) 学校評議員の意見を園運営に反映しているか。	B	
	(2) 地域や保護者の意見を園運営に反映しているか。	B	